



子育て支援に関するアンケート調査 (小学生用)

【ご協力のお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、平成16年度に「芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画（前期）」を策定し、親子が豊かに育ち合い、子どもを生き育てることに夢や希望が持てるまちをめざして、さまざまな取り組みを進めています。

この度、前期計画の見直しを行い、後期計画（平成22～26年度）を策定するにあたり、子育ての状況や子育て支援に関するご意見ご要望などをお聞かせいただくために、アンケート調査を実施することになりました。

このアンケート調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの小学生のいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただいた●人の方です。

お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成20年12月

芦屋市長 山中 健

【記入にあたってのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者がご記入ください。
3. 選択肢に()がある場合は、()内にもご記入ください。
4. 時間は、24時間制でご記入ください。(例:午後6時⇒18時00分)
5. 設問に、ことわり書きや矢印がある場合は、それに従ってご回答ください。
6. ご記入後は、お手数ですが同封の返信用封筒にて12月●日(●)までにご投函ください。
7. ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 芦屋市保健福祉部こども課 電話：38-2045 FAX：38-2160

封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についておうかがいします。

問1 お子さんが現在通っている小学校はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 芦屋市立小学校 | 2. その他の小学校 |
|------------|------------|

問2 お子さんは何年生ですか。(1つに○)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 |
| 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |

問3 お子さんの性別はどちらですか。(どちらかに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男子 | 2. 女子 |
|-------|-------|

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人ですか。また、2人以上の場合は、末子の年齢(平成20年4月1日現在)もご記入ください。

お子さんの人数 () 人	末子の年齢 () 歳
---------------	-------------

問5 お子さんとの同居・近居(おおむね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についておうかがいします。続柄はお子さんからみた関係です。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親家庭) | 3. 母同居(ひとり親家庭) |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他 () | |

問6 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる | → 問6-2へ |
| 2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | |
| 4. 緊急時や用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない → 問7へ | |

問6で「1」「2」を選ばれた方におうかがいします。

問6-1 祖父母等の親族に預かってもらっている状況について、おうかがいします。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 祖父母等に預かってもらうことは、特に問題はない |
| 2. 祖父母等の身体的負担が大きく、心配である |
| 3. 祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけることは心苦しい |
| 5. その他 () |

問6で「3」「4」を選ばれた方におうかがいします。

問6-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、おうかがいします。
(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人に預かってもらうことは、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけることは心苦しい
5. その他 ()

問7 お子さんの身の回りの世話などを主にしている方はどなたですか。続柄はお子さんからみた関係です。(1つに○)

1. 主に父親
2. 主に母親
3. 主に祖父母
4. その他 ()

問8 お住まいの地区(小学校区)はどちらですか。(1つに○)
わからない場合は、お住まいの町名をご記入ください。

1. 精道
2. 宮川
3. 打出浜
4. 山手
5. 岩園
6. 朝日ヶ丘
7. 潮見
8. 浜風
9. わからない(芦屋市 町)

あて名のお子さんの保護者の方の就労状況についておうかがいします。

問9 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をおうかがいします。(それぞれ1つに○)
あわせて、()に数字をご記入ください。

(1) 父親の就労状況【母子家庭の場合は記入不要】

1. 就労している(フルタイム:育休・介護休業中は含まない)
↳【1週間の平均的な就労時間()時間・帰宅時間()時()分ごろ】
2. 就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)
3. 就労している(パートタイム、アルバイト等)
↳【1週間の就労日数()日・1日の就労時間()時間】
フルタイムへの就労希望はありますか。
【1. 希望があり予定もある 2. 希望があるが予定はない 3. 希望はない】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(2) 母親の就労状況【父子家庭の場合は記入不要】

1. 就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない） ↳【1週間の平均的な就労時間（ ）時間 ・ 帰宅時間（ ）時（ ）分ごろ】	問10へ
2. 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）	
3. 就労している（パートタイム，アルバイト等） ↳【1週間の就労日数（ ）日 ・ 1日の就労時間（ ）時間】 フルタイムへの就労希望はありますか。 【1. 希望があり予定もある 2. 希望があるが予定はない 3. 希望はない】	
4. 以前は就労していたが，現在は就労していない	
5. これまでに就労したことがない	

問9の「(2) 母親の就労状況」で「4.」「5.」を選ばれた方におうかがいします。

問9-1 今後、就労したいと思っておりますか。(1つに○)

1. 思っている（すぐにも、もしくは1年以内に就労したい）
2. 思っている ↳【1年より先で、1番小さい子が（ ）歳になったときに就労したい】
3. 思っていない → 問10へ

問9-1で「1.」「2.」を選ばれた方におうかがいします。

問9-2 希望する就労の形態はどのようなものですか。(1つに○)

パートタイム，アルバイト等を希望の方は（ ）もご記入ください。

1. フルタイムによる就労
2. パートタイム，アルバイト等による就労 ↳【1週間の就労日数（ ）日 ・ 1日の就労時間（ ）時間】

問9-3 就労希望がありながら，現在働いていない理由は何ですか。(1つに○)

1. 学童保育（問10の※印を参照）が利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識，能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない
5. その他（ ）

学童保育の利用についておうかがいします。

問 10 あて名のお子さんについて、現在、学童保育（※）を利用していますか。（1つに○）

- 1. 利用している
- 2. 利用していない
- 3. 利用できない（4年生から6年生のため） → 問 11 へ

※このアンケートで「学童保育」とは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに指導員のもとで、授業終了後の子ども（おおむね 10 歳未満）の生活の場を提供するものをいいます。

問 10 で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問 10-1 学童保育の利用日数は何日ですか。（ ）にご記入ください。

1 週間の利用日数（ ）日くらい

問 10-2 土曜日に学童保育を利用していますか。（どちらかに○）

- 1. 利用している
- 2. 利用していない

問 10-3 利用されている理由についておうかがいします。（1つに○）

お子さんの身の回りの世話をしている方が

- 1. 現在就労している
- 2. 就労予定がある・求職中である
- 3. 家族・親族などを介護しなければならない
- 4. 病気や障がいをもっている
- 5. 学生である
- 6. その他（ ）

問 10 で「2」を選ばれた方におうかがいします。

問 10-4 学童保育を利用していない理由は何ですか。（1つに○）

お子さんの身の回りの世話をしている方が

- 1. 現在就労していないから
- 2. 就労しているが、学童保育を知らなかったから
- 3. 就労しているが、近くに学童保育がないから
- 4. 就労しているが、学童保育に空きがないから
- 5. 就労しているが、学童保育の開設時間が短いから
- 6. 就労しているが、利用料がかかるから
- 7. 就労しているが、子どもは習い事をしているから
- 8. 就労しているが、短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 9. 就労しているが、他の施設に預けているから
- 10. その他（ ）

問 10-5 今後、学童保育を利用したいと思いますか。（どちらかに○）

- 1. 利用したい → 問 10-6 へ
- 2. 今後も利用しない → 問 11 へ

あて名のお子さんの病気の時の対応についておうかがいします。

問 14 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありましたか。(どちらかに○)

1. あった
2. なかった → 問15へ

問 14で「1.」を選ばれた方におうかがいします。

問 14-1 この1年間の対処方法とその日数をおうかがいします。(あてはまるものすべてに○) 半日程度でも1日とカウントして()もご記入ください。

1. 父親が仕事を休んだ ()日
2. 母親が仕事を休んだ ()日
3. (同居者を含む)親族・知人に預けた ()日
4. 就労していない保護者がみた ()日
5. 病児・病後児の保育サービスを利用した ()日
6. ベビーシッターを頼んだ ()日
7. ファミリーサポートセンターを利用した ()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ()日
9. その他() ()日

「4.」～「9.」のみを
選んだ方は問15へ

問 14-1で「1.」～「3.」を選ばれた方におうかがいします。

問 14-2 その際、この1年間にできればどこかに預けたいと思ったことはありましたか。(どちらかに○)ある場合は、()もご記入ください。

1. 預けたいと思った → 【この1年間に()日】
2. 預けたいと思わなかった

あて名のお子さんの一時預かりについておうかがいします。

問 15 この1年間に私用(買い物, 習い事, スポーツ, 会合, 美容院など)やリフレッシュ目的, 冠婚葬祭や保護者の病気, あるいは就労のため, お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(どちらかに○) 半日程度でも1日とカウントして()にご記入ください。

1. あった → 【年間の日数()日】

【理由別】

- ①私用(買い物, 習い事等), リフレッシュ目的 ()日
②冠婚葬祭・保護者の病気 ()日
③就労 ()日

2. なかった

問 16 今は預けていないができれば預けたい, あるいは, 預けているが日数を増やしたいと思いますか。増やしたい日数を()にご記入ください。

増やしたい日数は月に()日くらい

すべての方に、ファミリーサポートセンターの利用についておうかがいします。

問 21 ファミリーサポートセンターを利用していますか。(どちらかに○)

1. 利用している

2. 利用していない → 問 21-4へ

問 21で「1.」を選ばれた方におうかがいします。

問 21-1 どのような目的で利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 主たるサービスとして利用している
2. 学童保育等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)
3. 学童保育等の送り迎えに利用している
4. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
5. 祖父母等や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
6. 冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
7. その他の目的で利用している()

問 21-2 どれくらいの頻度で利用していますか。()にご記入ください。

月に()日くらい 1回に()時間程度

問 21-3 利用時間を増やしたいと思いますか。増やしたい時間を()にご記入ください。

増やしたい時間は月に()時間くらい

問 21で「2.」を選ばれた方におうかがいします。

問 21-4 今は利用していないが、できれば利用したい方は、()にご記入ください。

月に()時間くらい

お子さんのふだんの過ごし方についておうかがいします。

問 22 お子さんの過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとにあてはまるものを点線枠内から選んで、下の表に番号をご記入ください。(それぞれ1つ)

平日 (月曜～金曜)	14～16時	16～18時	18～20時	20時以降
土曜日	午前	午後	18～20時	20時以降
日曜日・祝日	午前	午後	18～20時	20時以降
夏休みなどの 長期休業期間	午前	午後	18～20時	20時以降

- | | |
|--|-------------------|
| 1. クラブ活動をしている | 2. 学童保育で過ごしている |
| 3. 学校にいる(「1.」「2.」を除く) | 4. 図書館などの公共の施設にいる |
| 5. 塾や習い事に行っている | 6. 友だちと外で遊んでいる |
| 7. 友だちの家にいる | |
| 8. 保護者や祖父母等の家族・親族(大人)と過ごしている | |
| 9. ベビーシッターなどと過ごしている(ファミリーサポートセンターの利用を含む) | |
| 10. 家で兄弟・姉妹や友だちなど子どもだけで過ごしている | |
| 11. 家で1人で過ごしている | |
| 12. その他() | |

問 23 身近な地域で、子ども同士の交流などができる場として、どのようなものが望ましいと思いますか。(2つまでに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場 |
| 2. 放課後に子ども同士で自主活動などができる場 |
| 3. 土・日曜日に子ども同士で自主活動などができる場 |
| 4. 子どもが自由に学習、音楽、ダンスなどができる場 |
| 5. 子ども自身が悩みを相談できる場 |
| 6. 大人が子どもを見守れる場 |
| 7. その他() |

問 24 お子さんが参加したことがある、もしくは今後参加させたい地域活動やグループ活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化・音楽活動 |
| 3. キャンプ等の野外活動 | 4. 高齢者訪問等の社会福祉活動 |
| 5. ホームステイ等の国際交流活動 | 6. 子ども会等の団体活動 |
| 7. リサイクル活動等の環境美化活動 | 8. その他() |

子育ての状況についておうかがいします。

問 25 お子さんのケガや病気の時、診てくれたり、相談ができる、お子さんのかかりつけの医師はいますか。(1つに○)

1. 近く(市内)にいる
2. 近くではない(市外)がいる
3. いない

問 26 仕事と子育てに関する保護者の方の状況をおうかがいします。(それぞれ1つに○)

(1) 父親の状況

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 子育てよりも仕事を優先している | 2. やむをえず子育てより仕事を優先している |
| 3. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている | 4. やむをえず仕事より子育てを優先している |
| 5. 仕事よりも子育てを優先している | 6. その他() |

(2) 母親の状況

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 子育てよりも仕事を優先している | 2. やむをえず子育てより仕事を優先している |
| 3. 仕事と子育ての両立を図るよう努めている | 4. やむをえず仕事より子育てを優先している |
| 5. 仕事よりも子育てを優先している | 6. その他() |

問 27 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達に不安がある | 2. 子どもの食事や栄養に不安がある |
| 3. 子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある | 4. 子どもの友だちづきあいに不安がある |
| 5. 配偶者の協力が少ない | 6. 配偶者と子育ての意見が合わない |
| 7. 子育てにかかる経済的な負担が大きい | |
| 8. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない | |
| 9. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない | |
| 10. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない | |
| 11. 住宅が狭い | |
| 12. その他() | |
| 13. 不安や負担などは感じない | |

問 28 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親、兄弟・姉妹など) |
| 3. 隣近所の人、知人、友人 | 4. 職場の人 |
| 5. 保育所、幼稚園、学校の保護者の仲間 | 6. 保育所、幼稚園、学校の先生 |
| 7. 医療機関 | 8. 家庭児童相談員、母子自立支援員 |
| 9. 主任児童委員、民生・児童委員 | 10. 保健センター |
| 11. 子育てセンター | 12. 民間の電話相談 |
| 13. その他() | |
| 14. 相談相手がない | 15. 相談すべきことはない |

問 29 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 親族(親, 兄弟・姉妹など) | 2. 隣近所の人, 知人, 友人 |
| 3. 保育所, 幼稚園, 学校 | 4. 子育てセンター |
| 5. 市の広報紙, ホームページ | 6. テレビ, ラジオ, 新聞 |
| 7. インターネット | 8. 雑誌, 育児書 |
| 9. その他() | 10. どこで入手すればよいかかわからない |

問 30 子どもの安心・安全の対策として, どのようにしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 子どもが遊びに出かけるときは, 行き先を確認したり帰宅時間を決めている |
| 2. 知らない人について行かないよう日ごろから話している |
| 3. 防犯ブザーを持たせている |
| 4. 携帯電話を持たせている |
| 5. 塾や習い事などに行く場合には送り迎えをしている |
| 6. 特にない |
| 7. その他() |

問 31 性教育のことについて, 親子で話し合うことがありますか。(1つに○)

- | |
|--------------|
| 1. 全くない |
| 2. ときどき話している |
| 3. よく話している |
| 4. その他() |

問 32 へ

問 31 で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問 31-1 それはなぜですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 自分子どもにはまだ早いから | 2. 話しづらいから |
| 3. どう話したらいいかわからないから | 4. 学校や専門機関等で教育した方がよいと思うから |
| 5. その他() | |

問 32 芦屋市では、次のような事業や施設がありますが、あなたはそれをご存知ですか。また、これまで利用したことがありますか。(それぞれ1つに○) さらに、今後利用したい場合は○をご記入下さい。

事業や施設の種類	利用したことがある	利用したことはないが知っている	知らない	今後利用したい
①サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
②サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
③サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
④サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
⑤サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
⑥サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
⑦サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
⑧サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
⑨サービス名 (サービス概要)	1	2	3	
⑩サービス名 (サービス概要)	1	2	3	

子育ての考え方や感じていることについておうかがいします。

問 33 男性が女性とともに家事や子育て、教育に積極的に参加するために何が必要だと思えますか。(3つまでに○)

1. 仕事と家庭の両立などの問題について相談できる窓口を設ける
2. 労働時間の短縮や休暇制度を普及させる
3. 夫婦の間で家事などの分担をするように十分に話し合う
4. 家事などを男女で分担するようなしつけや育て方をする
5. 男女平等に対する意識を高める教育をする
6. 男性の仕事優先の生き方、考え方を改める
7. 家事や子育てへの参加などライフスタイルの変化に対する抵抗感をなくす
8. 夫が家事などをすることに妻が協力する
9. その他 ()

問 34 女性が、子育てをしながら働き続けるために何が必要だと思いますか。(3つまでに○)

1. 求職、転職など女性の就労の相談窓口の充実と情報提供を行う
2. 子育てに関する施設・サービスを向上する
3. 育児休業制度などの法・制度を整備する
4. 短期勤務、フレックスタイム、在宅勤務などの制度を導入する
5. 職場での結婚・出産・子育てへの理解を促進する
6. 男女平等な昇進、教育訓練など、企業への労働条件向上の働きかけをする
7. パート就労の課税基準など、女性に関わる税・年金制度の見直しを行う
8. 女性就労に関する理解を深めるため、雇用主や社会への意識啓発を行う
9. 男性の家事・育児参加など、働く女性への家族支援や理解の啓発を行う
10. その他 ()

問 35 理想とする子どもの数と、実際にいる子どもの数は何人ですか。

1. 理想とする子どもの数	人
2. 実際の子どもの数	人

問 35 で実際の子どもの数が理想とする子どもの数より少ない方におうかがいします。

問 35-1 実際の子どもの数が少ない理由は何ですか。(3つまでに○)

1. 子育てや教育にかかる費用が大きい
2. 仕事と子育ての両立が難しい
3. 住宅が狭い
4. 子どもを育てるには生活環境が悪い
5. 保育所などの保育サービスが十分ではない
6. 子育ての身体的、精神的な負担が大きい
7. 子育てよりも自分たちの生活を楽しまたい
8. 配偶者や家族が子どもをあまり好きではない
9. 子育てを手助けしてくれる人がいない
10. 高年齢や健康などの問題で出産が難しい
11. 社会情勢や環境汚染など不安がある
12. その他 ()

問 36 子育てや子どもへの地域の関わりにどのようなことを期待しますか。(3つまでに○)

1. 子どもに気軽にあいさつやおしゃべりをしてくれる
2. 子どもがいたずらや危険なことをしたときに注意や報告をしてくれる
3. 通園・通学時に安全を確保してくれる
4. 子どもにスポーツや遊びなどの指導をしてくれる
5. 緊急時に子どもを一時的に預かってくれる
6. 子育てについて気軽に相談やアドバイス、情報交換をしてくれる
7. 関わってほしくない
8. その他 ()
9. 特にない

問 37 最近、少年犯罪や児童虐待など、子どもや青少年に関する問題が深刻化していますが、こうした現象の原因や背景を、あなたはどのように考えますか。(3つまでに○)

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 子どもの生活時間のゆとりの不足 | 2. 親の過保護や干渉の行き過ぎ |
| 3. 家庭でのしつけや教育が不十分 | 4. 地域における年配者など、異世代との交流の減少 |
| 5. 子どもたちに対する地域住民の関心の低下 | 6. 他人の子どもを叱れる大人の減少 |
| 7. 子どもの異年齢同士の交流の減少 | 8. メディアや雑誌による過剰情報 |
| 9. 学校における指導が不十分 | 10. 特にない |
| 11. その他 () | |

問 38 子育てにおいて、家庭で大切にしていること、通っている学校で大切にしてほしいことは何ですか。(それぞれ3つまでに○) 重複した回答でも構いません。

大切にしていること・大切にしてほしいこと	家庭において	学校において
1. 規則正しい生活態度を身につけること		
2. 挨拶やお礼をきちんとと言えること		
3. 他人に迷惑をかけないようにすること		
4. 善悪の判断力をつけること		
5. 栄養に気をつけた食事をとること		
6. ものを大切にすること		
7. のびのびと育て、自主性や意欲・個性を伸ばすこと		
8. その子にあった学習をさせること		
9. 勉強以外のスポーツや芸術の面で才能を伸ばすこと		
10. 家族や他人を思いやり、やさしくすること		
11. 高い学習能力を身につけること		
12. その他 ()		

問 39 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(3つまでに○)

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 思い切り遊ぶために十分な広さがない | |
| 2. 遊具などの種類が充実していない | |
| 3. 砂場が不衛生である | |
| 4. いつも閑散としていて寂しい感じがする | |
| 5. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない | |
| 6. 遊び場に行っても、子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない | |
| 7. 自然が少ない(緑や生き物とふれあう場など)(具体的に:) | |
| 8. 遊具などの設備が古くて危険である(具体的に:) | |
| 9. 近くに遊び場がない | |
| 10. 雨の日に遊べる場所がない | |
| 11. その他 () | |
| 12. 特に感じることはない | |

問 40 芦屋市は子育てしやすいまちですか。(どちらかに○)

1. はい

2. いいえ

問 41 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。(5つまでに○)

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
4. 母子の健康、子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
5. 正しい食生活を送るため、食に関する指導や情報提供の充実
6. 性や喫煙、薬物に関する正しい知識を習得するための思春期保健の充実
7. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実
8. 次代を担う子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
9. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育環境の充実
10. 地域における子どもの居場所の充実
11. 児童虐待やいじめ等に対する対策の充実
12. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障害児施策の充実
13. 子どもを取り巻く有害環境対策の充実
14. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
15. 保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
16. 仕事と子育てが両立できるよう保育所、幼稚園の箇所数や内容の充実
17. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善など、企業や労働者に対する啓発
18. 安心して快適に暮らせるための住宅面の配慮
19. 親子トイレ・授乳コーナーの設置や禁煙・分煙など、子どもにやさしい環境整備の充実
20. 犯罪や交通事故から子どもを守るための取り組みの充実
21. その他 ()

問 42 芦屋市の子育て支援施策に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。